

<NOKYOKO のうきょうこ>

看護師 中西京子

「脳響袋操」で愛社精神を育てよう！



「看護力を、経営力に。」をキャッチコピーに、看護師の限界に挑戦し、新時代の看護師像の創造と開拓を目指す「NOKYOKO (のうきょうこ)」こと看護師 中西京子。一人一人の役割と責任が否応なく高まりゆく少子高齢化時代だからこそ、「連帯感」や「一体感」で表現される協同の力をいかに醸成してゆくべきかが大きな社会的課題になっている今日。「脳響袋操 (のうきょうたいそう)」で医療・健康増進の世界に新風を巻き起こし、「脳響水」をはじめとする衣食住における脳響、「脳響スイーツ (NOKYOKO Suite)」の研究・開発を通して、地域経済の活性化や新たな雇用の創出など医療や健康増進を基軸とした日本経済再生モデルの構築に果敢に取り組む彼女の活躍にご期待ください。

のうきょうたいそう

脳響袋操概念図

| | |
|---|---|
| <h2>脳響スイーツ</h2> <p>「ものづくり」を通して 連帯感や一体感を醸成する</p> | <p>しんたいそう</p> <h2>心袋操</h2> <p>連帯感や一体感の醸成の妨げとなるストレスを 発散させる</p> |
| <h2>脳響袋操</h2> <p>新時代の医療・健康増進コンセプト</p> | |